



校外教育

～「郷土愛を育む」埼玉県校外教育協会～

N O. 1 6 2
令和7年2月発行
一般 埼玉県校外教育協会
埼玉県教育局市町村支援部義務教育指導課内
TEL : 048-830-6748
[ホームページ](#) [埼玉県校外教育](#) [検索](#)

特集 第59回「郷土を描く児童生徒美術展」



「リコーダー&ひこうきの乗り物で本庄のうちゅうを旅しよう」
本庄市立中央小学校 3年 奈良 南実さん

【作者から】

リコーダーをひこうきにして、うちゅうから地球を見ているようにえがきました。本庄市の形の中に、本庄市でたくさんとれるきゅうりとトマトを入れました。わたしは、月の周りの家の所が気に入っています。知事しようをもらえてすごくうれしいです。

【保護者から】

今回このようなすばらしい賞を頂き、大変嬉しく思っています。リコーダーが空を飛んで宇宙まで行くなんて、素敵な発想だと思いました。星も七色でとてもきれいで、家も木も色とりどりで細かく描かれていると思いました。ご指導くださった先生方、ありがとうございました。



「郷土愛を育む」埼玉県校外教育協会をブックマークに
そして、「郷土を描く埼玉子どもの絵」バックナンバーもお手元に

埼玉県校外教育協会会長 村上博俊

<皆さん、看板（かんばん）は！>

「郷土愛を育む」埼玉県校外教育協会の看板は「郷土を描く児童生徒美術展」です。

毎年恒例の埼玉県立近代美術館で行われる「郷土を描く児童生徒美術展」。

令和6年の12月21日（土）・22日（日）のご観覧・鑑賞に感謝いたします。

<会報を電子で>

この会報も、いよいよ、この号から電子での発信です。今までの会報もホームページに掲載されていますので、是非「郷土愛を育む」埼玉県校外教育協会のホームページをスマホやパソコンのお気に入りに登録して、各個々人でもバックナンバーをご覧頂き拡散をお願いいたします。

会報を電子で送付することでスピード化やインクや紙の節約にもつながり、この校外教育協会を担当しております県教育局の指導課の担当の梱包等に費やしていた時間を県民の皆様のために有効活用できるという視点で取り組ませていただいております。

<美術展、大幅な観覧者・鑑賞者の増加>

さて、今年の埼玉県立近代美術館での郷土展では、例年600人前後の参加のところ835人という参加者を得ました。5年前のスタート当初からコロナ禍での実施を乗り越えての郷土展に対する総合的な成果と考えたいと思います。

県内すべての全63市町村長と小中学校長の皆様は本協会の会員です。美術展を通した「郷土愛を育む」校外教育の活動は他県にはない取組ですので、増え推進・発展できますようお声掛けと協力をお願いいたします。

<この美術展の楽しみ方 & 画集でさらに楽しむ方法・・・やってみてください>

近代美術館での美術展は今回で5回目。当初から会長として会場に二日間詰めることにし実施しています。今回も、懐かしい方にお会いできたり、10名以上の家族団体に数多く遭遇したり、楽しさ満載の二日間になりました。会場を巡回した周回数は20周以上でしょうか。「図書館を描いた絵が他にもあったような。」もう一周。「2点だっけ？3点だっけ？」もう一周。「外国の子どもの絵があった！一人だけかな？」もう一周。「世界平和に触れている凄い作品だ！ほかにもそんな作品があったかな。」もう一周。「宇宙をテーマにした作品は？」「神社の作品は」。様々な観点で、この日の万歩計は1万5千歩を記録。

もっとゆっくり見たい方、または残念ながらご来館いただけなかつた方、さらに授業に生かしたい、児童生徒にも資料として見せたい、図書館に置きたい、教職員の研修の資料としたい、資質向上に役立てたいなど、様々な角度からこの美術展の画集「郷土を描く埼玉子どもの絵」を役立ててなおかつ楽しむという方法もあります。埼玉新聞社にはバックナンバーもあるとのことです。（号によっては廃版）

令和7年は12月20日（土）・21日（日）に実施予定ですので是非ご参加ください。

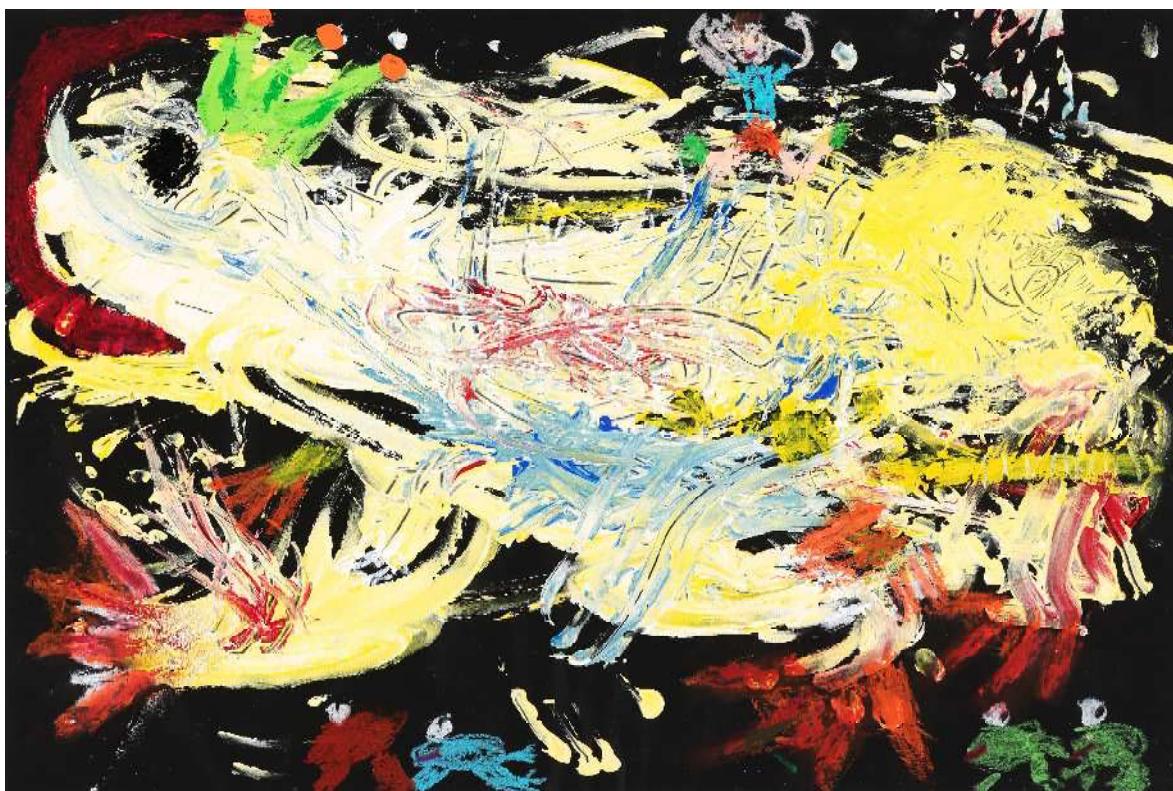
小学校低学年の審査に携わって

さいたま市立尾間木小学校長 丹後 雅博

毎年各地区から子どもしさがあふれる作品が多く選出されていて、今年も見ていて楽しくなる表現豊かな作品を審査することができました。画面から「自分が描きたいのはこれです」だとか、「主人公がこんなことしている場面だよ」と語りかけてくるような作品がたくさんありました。画面を綺麗に整えようとすることよりもシンプルに思いが伝わる作品づくりが良いように感じられました。

随所に低学年らしい造形的な豊かさが見て取れ、各地区での指導の良さが感じ取れました。これからも、子どもらしい作品づくりを目指して、さらなる表現の広がりにつながることを期待します。

知事賞作品の紹介（小学校低学年）



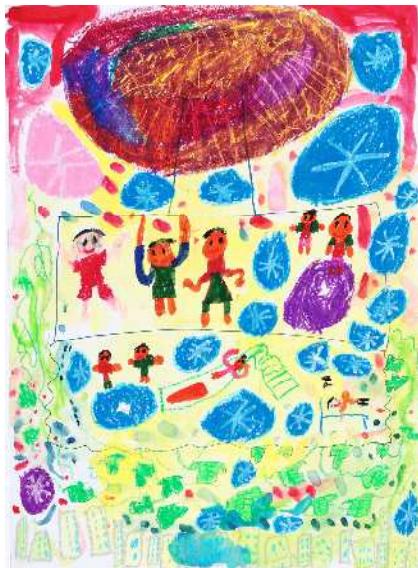
「カエルのおうさまとあそぼう」
鴻巣市立小谷小学校 1年 室田 怜亜さん

【作者から】

手にドロドロねんどをつけてかみにぬったら、きもちよかったです。よく見たらカエルに見えてきました。まわりに小さなカエルの子どもたちをかき、たのしいえにしました。ちじょうにえらばれてうれしかったです。これからもたのしいえをかきたいです。

【保護者から】

この度は大変栄誉のある賞をありがとうございます。初めて作品を見た時、そのダイナミックさに驚きました。日頃からものづくりが好きで固定概念に捉われず創作しています。受賞は息子にとって大きな自信になったことだと思います。これからも自分の好きな事に挑戦して欲しいです。



「そらをとんでいる
春日部市立桜川小学校
1年 笠上 慶人さん
あさがおききゅう」

【作者から】

あさがおが気球になつたら空をとんで、となりの町へ友だちとあそびに行けて、たのしいだろうなと思ってかきました。

工夫したところは、あさがお気球の色です。ワクワクする気持ちだったので、カラフルになるようにがんばりました。

【保護者から】

色彩豊かで、心躍るような素敵なお絵描きでした。学校で習ったクレヨンの技法を用いて描いていると聞き、細部まで拘り、納得するまで一生懸命取り組んだのだと感心しました。今回の受賞を息子も大変喜んでおり、自信に繋がる経験になったと思います。

【作者から】

私がくじやくの絵を描こうと思ったわけは、きれいな羽が好きだからです。

くちばしが目立つように黒ではっきりさせ、皆さんに見てもらえるようにと思いながら、この作品を仕上げました。

知事賞というすばらしい賞をいただき、とてもうれしいです。これからも大好きな絵をたくさん描きたいです。

【保護者から】

幼い頃から夢中になって絵を描くすがたを見ていた為、知事賞をいただいたことは、娘には何よりの自信と励みになりました。

これからも想像力豊かに、自分らしく絵を描くことを楽しんでもらえたらと思います。

行田市立南河原小学校
2年 江森 未真さん
「きれいな
くじやく」



【作者から】

両神のダリア園に行った時、色々な色のダリアがとてもきれいで、大きなキジに乗ってダリア園を冒険できたらステキだなと想像して描きました。たくさんの絵の具を使って細かく色をぬるのが大変でしたが、最後までいねいに仕上げられて良かったです。

【保護者から】

知事賞の知らせを受けた時とても驚きました。美術館で娘の絵を見た時、沢山の絵の具を上手に使って描けていて感心しました。今回このような素晴らしい賞をいただき、娘にとって大きな自信になったのではないかと思います。これからも得意な事を伸ばしてあげられるようサポートしていきたいと思います。



「カラフルなキジとダリア園をぼうけん」
小鹿野町立小鹿野小学校 3年 宮平 心音さん

小学校高学年の審査に携わって

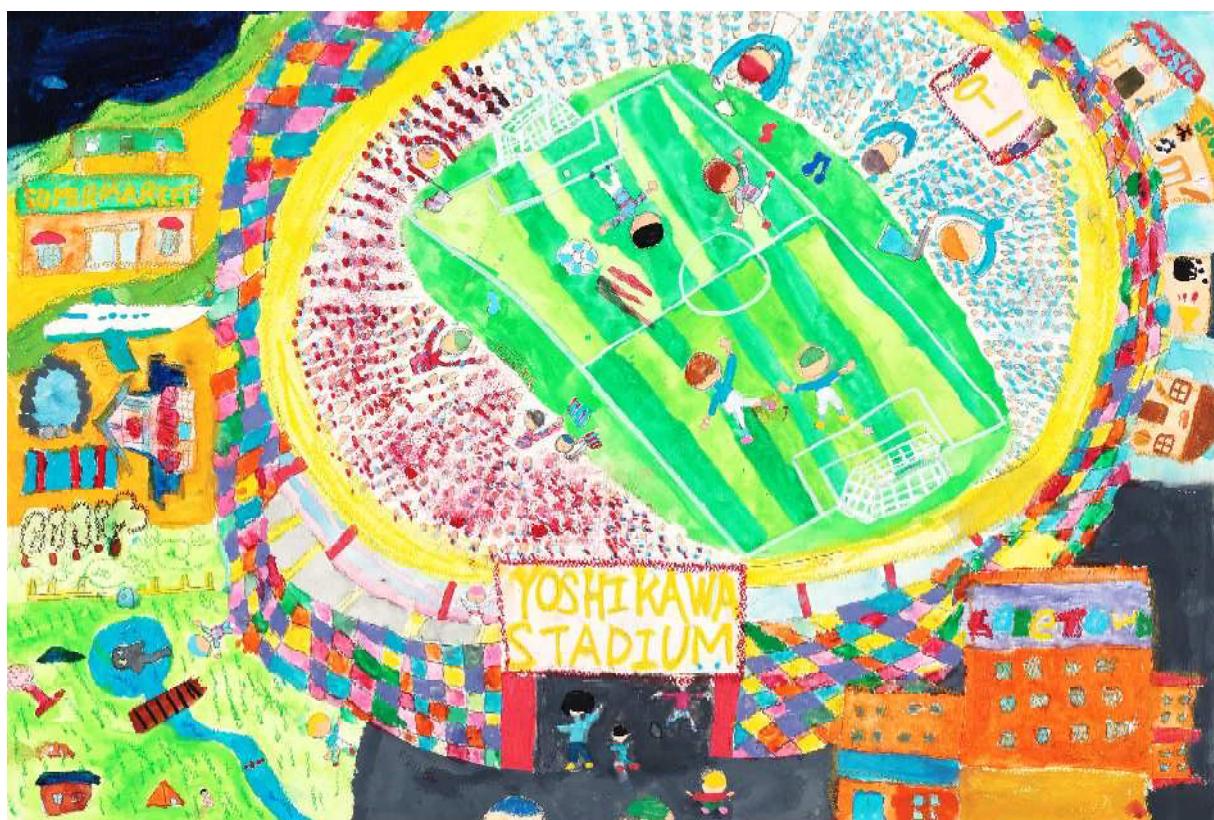
川島町立中山小学校長 鈴木 和也

各地区から選出されてきた代表作品には、郷土埼玉の身近な風景や慣れ親しんだ対象を自由な発想でとらえ、作品づくりを楽しんでいるすばらしいものが数多くありました。高学年の児童は、積み上げてきた経験から、技能とともに表現の幅が広がってきます。表したい対象をじっくりと観察して描きながら、自分なりの空想を作品に織り込んでいます。そこから児童の声がたくさん聞こえてきて、描き上げた満足感が伝わってくるようでした。

また、色に対するとらえ方が敏感になっている様子がうかがえました。主題となる事柄や表したい雰囲気に合わせた色づかいができており、作品の大きな魅力となっています。

児童が、これからも豊かな郷土に触れ、つくりだす喜びを味わうことができるよう切に願っています。

知事賞作品の紹介（小学校高学年）



「サッカーで世界が一つになる町」
吉川市立関小学校 5年 伊藤 春真さん

【作者から】

ぼくは、サッカーが大好きです。将来、世界中の人々がスタジアムに集まり仲良くなつてほしいと思いながら描きました。外国人の人でも吉川の素敵なかつで楽しい気持ちになつてほしいなと思っています。今回、知事賞を受賞して、サッカーのすばらしさをみんなに気がついてほしいです。

【保護者から】

本当にサッカーが好きなので、絵を描いている時は家でも吉川にスタジアムができたらいいなと話していました。とても細かく描けていて、きっとわくわくしながら描いたのではないかと思います。素敵な賞をいただけて、本人の自信にも繋がったと思います。これからも夢や希望を持って大きくなつてほしいです。



「観光しよう！なぞにあふれた魚山」
上尾市立西小学校 4年 佐々木 大和さん

【作者から】

ぼくは色などがごちゃまぜで、実際にありえないような絵を描くことが大好きです。この絵は、ぼくの気持ちをつめこみました。初め、下書きをしっかり描きましたが、どんどんアイデアが浮かび、そのつど描き方を変化させ、楽しみながら制作できました。とにかくうれしい！

【保護者から】

画用紙いっぱいに広がる、ダイナミックな構図に目を奪われました。近づいて見ると、無数の魚たちが丁寧に描き込まれており、その緻密さに驚かされます。大胆さと繊細さを併せ持つ、息子のこだわりが詰まった作品に感動しました。今後とも、絵を描くことを楽しんで欲しいです。

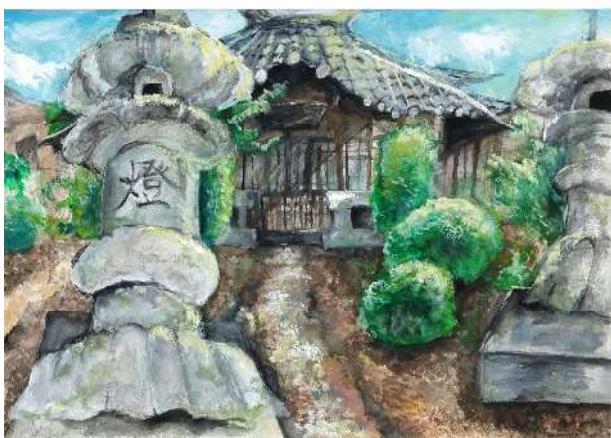
【作者から】

なぜ宇宙にしたかというと、宇宙はきれいで前から興味を持っていたからです。目立つ色が好きだからすべての宇宙を目立つ色にしました。そして、未来でこんな町ができたらいいなと思って描きました。

知事賞を受賞した感想は、こんなに大きな賞をとれてとてもうれしかったです。



「四つの宇宙へつながる町」
草加市立谷塚小学校 5年 ビシレルト ベギさん



「美しい源勝院」
深谷市立岡部小学校 6年 高橋 志帆さん

【作者から】

夏の暑い日に訪れた源勝院が、強い日差しで輝いて見えた為、その輝きを全力で表現しました。何色も塗り重ねて調整した絵なので、このような賞を受賞できて嬉しいです。これからも、さらに迫力のある絵を描けるように練習を続けたいです。

【保護者から】

完成した絵を見て率直に娘の成長に驚きました。幼少期から暇さえあれば絵を描いてきた娘にとってこの受賞はこれからの励みになると思います。この度はご選出頂きありがとうございました。

中学生の審査に携わって

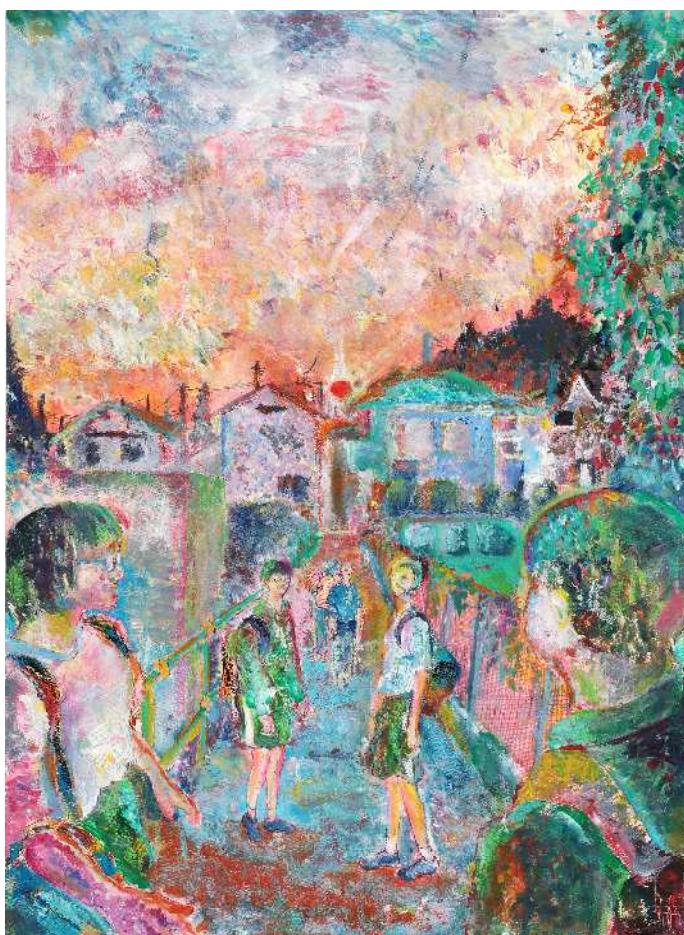
川口市立安行中学校長 小出 喜代子

中学生の作品は、身近な場所にスポットを当て、時間をかけて丁寧に描いたものが多く、見る者的心を引きつける力作ぞろいでました。

近年、タブレット等で撮影した画像をもとに、細部まで描き込む作品が多く見られます。画像には実際の目では見えない細部まで写ります。そこまで絵画で表現できる技術は大変素晴らしいことです。しかしそれ以上に、その場所に立って、何を感じ、自分の内面のイメージを豊かに膨らませて、どう表現するかを考えて描いていくことが大切です。今回の審査では、作者のそのような実感的理解や思いが表現できている作品が知事賞に選ばれています。

今後も郷土の姿を見つめながら、自分の感じ方や考え方をもとに、中学生らしい視点で主題を大切にした表現を追求して欲しいと願っています。

知事賞作品の紹介（中学生）



「かえりみち」
川口市立安行中学校 3年 長谷川 行さん

【作者から】

「自分の郷土を描こう」と考えたときに、私が一番美しいと思ったのは何気ない日常でした。そこで、私の大切な景色として友人達との帰り道を描きました。私の思う地域の魅力をこめたつもりなので、見た人にも温かく優しい気持ちになってほしいです。「私の大切」が評価され、とてもうれしく思います。

【保護者から】

意外でした。リアルで精密な受賞作が多数の中で息子の作品のような抽象的な作品を選考していただけたなんて（ましてや、この風景は、本当に何てことはない通学路なのに）。

息子にはこれからも、感じたままを表現し続けてもらえたたらと思います。



「まるひろ通り」
東松山市立松山中学校 1年 上野 彩花さん

【作者から】

知事賞受賞の報せが来たときは、驚き以上にうれしさがこみあげてきました。今回の絵は丸広東松山店が閉店してしまうことを知り、最後にその姿を残しておきたいと思い、題材にしました。長い間がんばってくれた丸広を労うことができてよかったです。

【保護者から】

今回の受賞を聞いて、家族皆で大喜びしました。夏休みの期間中、何日もかけて一生懸命に気持ちを込めて描いていました。郷土を描くという事で、娘なりに題材を選び、ありのまま描写できた事が良かったのかと思います。これからも素直な気持ちで物事を見つめて成長してほしいと願っています。

【作者から】

さいたま新都心が夕日に彩られ、いつもと違った少し
さみしさを感じる景色に見えました。この景色をまた見
ることは出来ないと思ったので一瞬の景色をこの絵に残
しました。

すごく印象に残り描き始めた絵ですが、細かいところ
が多く苦戦しました。なのでとても嬉しいです。

【保護者から】

この絵を見て改めて、同じ景色でも季節や時間、見る
人によって見え方や感じ方が違うことを実感しました。
これからもこの経験が自信や励みになり、更に色々吸収
して成長していくたら嬉しいです。

選出していただきありがとうございました。



「夕日が彩るさいたま新都心」
さいたま市立春里中学校 2年 稲村 咲心さん



秩父市立尾田蒔中学校
3年
町田 真緒さん
「裏庭で」

【作者から】

バスケットゴールに挑戦してみたいという思いと、
楽しく描けそうな構図だったことの二つの観点からこ
の風景を描きました。空の青さと細かい陰影の表現を
上手に描くことができたと思います。知事賞を受賞さ
せていただいた経験を活かして、これからも創作を続
けていきたいです。

【保護者から】

制作開始から絵画が仕上がるまでの約二週間は、毎
日自室にこもり、とても集中して筆を動かしていました。
一日の作業が終わると、「今日はここまで進んだ
よ!」と写真に撮って見せてくれました。とても素敵
な絵が少しずつ仕上がっていく過程と一緒に感じられて
、真緒の描く絵を見る事が一日の楽しみでした。

搬入・入選・特選状況一覧表

地 区	小 学 校					中 学 校					
	搬入 校数	参加 児童数	搬入 点数	入選数	特選数	搬入 校数	参加 生徒数	搬入 点数	入選数	特選数	
さいたま市	105	69,265	6,750	1,390	144	33	16,236	971	206	25	
南 部	北足立南	134	74,875	1,371	1,222	149	60	32,772	584	517	67
	北足立北	60	24,441	2,415	485	58	29	11,448	1,093	220	29
西 部	入間	158	65,324	951	951	90	66	8,889	279	279	36
	比企	39	9,306	931	201	23	18	4,841	484	103	12
北 部	秩父	22	3,771	370	97	18	12	2,180	208	57	9
	児玉	25	5,861	590	106	18	8	3,106	310	53	9
	大里	53	16,375	1,105	415	42	29	8,580	755	216	23
東 部	北埼	45	1,042	798	417	28	19	571	338	229	14
	埼葛	143	61,032	2,426	1,527	160	76	30,542	767	483	52
私 立 校	0	0	0	0	0	3	78	17	2	4	
合 計	784	331,292	17,707	6,811	730	353	119,243	5,806	2,365	280	

小・中学校	搬入 校数	参加児童生徒数	搬入 点数	入選数	特選数	入選・特選の総計
	1,137	450,535	23,513	9,176	1,010	10,186

※ 知事賞は特選数のうちの120点。

画集「郷土を描く埼玉子どもの絵」 第43集刊行

— 図工・美術指導教材に、学校図書館に、ぜひ1冊 —

第59回「郷土を描く児童生徒美術展」の知事賞を受賞した120点の作品を掲載した画集「郷土を描く埼玉子どもの絵」第43集が刊行されました。

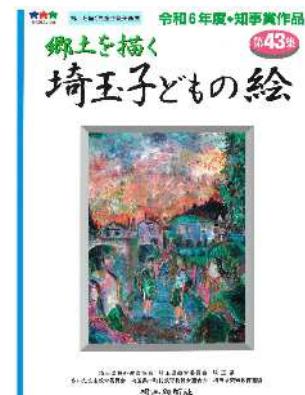
今回も子供たちの個性が光る素晴らしい作品が揃いました。

掲載作品には絵画を描いた児童生徒本人の「作者のことば」が掲載され、子供達の瑞々しい感性を感じていただけるものとなっております。

また、専門家による鑑賞案内「子どもの絵について」や特選を受賞した児童生徒の氏名・学校名も掲載されています。

御家庭や教育現場に1冊いかがでしょうか。

お申込みは、指定教科書販売店、埼玉新聞販売店又は埼玉新聞社出版担当（TEL048-795-9936）までお願いします。



« (一社) 埼玉県校外教育協会について »

昭和35年に社団法人として設立され、埼玉県内の児童・生徒の校外での生活の充実を図る活動の助成及び郷土を愛する運動の促進を図ることに関する事業を行い、児童・生徒の健全な育成に寄与することを目的として活動しています。

平成25年4月1日に社団法人から一般社団法人へ移行し、会員は県内の公立小学校長790、公立中学校長410、公立義務教育学校長3、公立中等教育学校長1、市立特別支援学校長3、私立小学校長5、私立中学校長30、埼玉大学教育学部附属校（小・中・特）の学校長3、市町村長63の合計1,308名であり、事務局は埼玉県教育局市町村支援部義務教育指導課に置かれています。

郷土を愛する子供たちの育成に、今後とも会員（県内各市町村長・各学校長）の皆様の御理解・御協力をお願い致します。